

四街道市青少年育成センターだより

令和6年6月5日 第286号
四街道市青少年育成センター発行
四街道市鹿渡2001-11
電話 043-421-7867
FAX 043-421-7871
E-mail yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp

一期一会

そうせざるを得ないなにかをみつめ 言語化してもらえるように

千葉県スクールカウンセラー 山田 由理子

スクールカウンセラー（SC）として、児童生徒の困り感に寄り添い傾聴し、教職員、保護者の方のコンサルテーションにあたっています。小学校 SC は児童が人生で最初に出会うカウンセラー。SC は言語化を促し、傾聴を通して自らの内面の力に気づき、余裕が生じ、課題解決に向かうプロセスに伴走します。話してよかったと信頼感を抱ける安全基地たるよう心がけています。カウンセラーを身近に感じ、生きていくなかで、困り感や迷い等があれば相談できる存在でありたいです。大人は信じられる、助けてくれると SC という第三の大人から感じてもらいたいです。SC に会いに来てほしい。相談室にはボードゲーム等も置いてあり、遊びながら話せます。言語化してみると、思いを整理でき、心の内にあった課題が外在化して、滞留もやもやが外に出る感覚も味わえます。SC は課題解決に向け、情報提供をして一緒に考え伴走します。傾聴される体験を重ねると、自らの考えが肯定できて自己肯定感があがり、自分で自分が傾聴できるようになると言われます。

心理の道を志す契機は、中学2年時、テニス部新人戦敗退の翌朝、お腹を壊したことに端を発し、食べられなくなり低体重に陥った結果、神経性食欲不振症（摂食障害という概念もない時代）なる初めて聞く診断名を得ました。食べられないのは心の問題？主治医に自分から話すという治療のみであって、治してもらうのではなく自ら考え、内面や思いを自己開示していくしかない中学生にして思い至りました。言語化により食べられない状態を脱し、今に至ります。心は動くものだと実感し、心理学を学んで人の役に立ちたいと、社会人・子育て経験を経てのカウンセラーです。

恩師の菅野純早稲田大学名誉教授は、言葉にならないことばが4種類あると言います。1 うまく言えないことば、2 行動で訴えることば、3 身体で訴えることば、4 夢のことば（空想力の世界）。1 については感情表現の言葉を多く示し、言語や文字で表現する練習、乱暴なとげとげしい言葉がこみあげる自分もみつめようと働きかけます。アサーション等の手法も取入れ、よりよいコミュニケーションを目指します。2 は行動化、物や人にあたる、蹴る叩く、自分を傷つける等。そうせざるを得ない苛立ち等を行動でなく言語化に導きます。3 は身体化、摂食障害、頭痛、腹痛、不眠等が該当します。その場から移動する、気持ちを切替える。言語化して身体化しないように促します。4 はつらいことがあり空想するのもかもしれず傾聴します。依存先が増えるほど自立する、依存先・相談先や居場所を複数つくろうという話も常にしています。相談先が複数あると1か所・1人に依存せず、関係性が複数できて安定します。依存／アディクションの反対はコネクション／繋がり。松本俊彦医師のこの言葉もよく引用します。否認、比較、孤立が依存症の特徴であり、だれでも陥る可能性があります。ゲームやSNS 依存は児童生徒にも身近な問題。人との繋がりを豊かにし物質・関係性依存も防ぎたいです。SC を、繋がれる安全基地に感じてほしい、ヤングケアラーとなっている児童生徒も早期に発見し支援に繋がるよう、学校現場で精励しています。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

四街道市青少年育成センター (月)～(金) 9:00～17:00

相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-0066

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

◎ 「一期一会」は、市ホームページにも掲載してあります。青少年育成センターのページからご覧ください。

青少年補導委員連絡協議会 令和6年度第25回総会 開催



令和6年度四街道市青少年補導委員の第25回総会が、5月18日（土）に青少年育成センターで開催され、令和5年度の活動報告、決算及び令和6年度の活動計画、予算が承認されました。その後13期の新役員が選出され四街道市の青少年を見守る新体制がスタートしました。

新役員紹介

第13期（令和6年、令和7年）補導委員連絡協議会の新役員の方を紹介します。補導活動や地域での見守り活動での活躍を期待します。

海保暁美さん 篠崎有里さん 佐藤知正さん 北野美子さん 西塚美香さん 小野好美さん 指田紀男さん



会長



副会長



副会長



書記



会計



会計監査

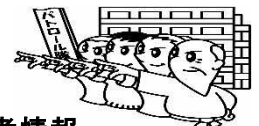


会計監査

青少年に愛の一声を

補導委員の活動の中心は駅前や公園、商業施設を巡回しておしゃべりをしたり、遊んだりしている青少年に気軽に声かけをして、交流を図りながらの見守り活動です。下の表は令和5年度の活動中に声かけをした人数です。年間155回の補導活動を実施し3300人の青少年に愛の一声をかけました。声かけの場所としては公園や大型店舗で2632人（約80%）、対象者は小学生が1153人（約35%）、中学生が888人（約27%）、高校生が1201人（約36%）でした。他にも各中学校区では地区の実態に応じて独自に特色ある補導活動を行っています。具体的には小学校の通学路での活動や大型店舗中心の活動、地区の大型公園での補導活動などです。この地区補導では昨年度717回、2082人に愛の一声をかけました。声かけに応じて明るく返事を返してくれる青少年も多くいて補導委員の励みにもなっているようです。

学職別 場所	小学生		中学生		高校生		その他		有職少年		無職少年		合計					
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子				
	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高	低	高				
公園	112	318	46	130	70	65	56	35	5	5			561	281	842			
大型店舗	40	153	27	68	340	347	352	419	24	10	1		8	1	918	872	1790	
駅	2	1			3		49	43								55	43	98
コンビニ等		4					7									11		11
路上	78	42	96	31	19	10	113	77	2	2					254	216	470	
その他		5			22	12	17	33							44	45	89	
合計(人数)	232	523	169	229	454	434	594	607	31	17	1		8	1	1843	1457		
	1153		888		1201		48		1		9		3300					



○ 5月の不審者情報

○ 5月の相談活動 [46件]

電話	10	来所	30	訪問等	6
----	----	----	----	-----	---

○ 7月の街頭補導予定 (14回)

1日(月)A	4日(木)B	5日(金)C	8日(月)C	9日(火)B	11日(木)E	16日(火)D
17日(水)C	18日(木)D	19日(金)E	23日(火)F	26日(金)D	29日(月)F	31日(水)D

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30-15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30 F 18:30-19:30



不審者情報はありませんでした。放課後の時間が長く、外遊びに夢中になっている子どもを公園で見かけます。積極的な声かけをお願いします。